

運営推進会議開催報告書

下記事業所について、次のとおり運営推進会議を開催したことを報告します。

1. 基本情報

事業所名	都筑区医師会ナーシングホーム		
サービス種別	看護小規模多機能型居宅介護		
所在地	横浜市都筑区牛久保西1-20-21		
担当者	石濱 千秋	連絡先	045-913-6321
運営法人	一般社団法人 横浜市都筑区医師会		

2. 開催日時・場所

日時	令和 8年 3月 13日 13時30分 ~14時	場所	医師会館理事長室(オンラインと併用)
----	--------------------------	----	--------------------

3. 出席者

氏名	分野	備考(所属・従事経験など)
宮本 毅	地域住民の代表者	中川連合町内会 会長
伊勢田 義紀	当該サービスに知見を有する者	中川地域ケアプラザ 所長
堀元 隆司 (zoom)	当該サービスに知見を有する者	堀元歯科医院 院長
小林 雅子 (欠)	当該サービスに知見を有する者	小林クリニック 副院長
片山 徹	当該サービスに知見を有する者	TOWN訪問診療所横浜 院長
菅井 直樹 (zoom)	市の職員又は地域包括支援センターの職員	都筑区役所 高齢者支援課係長
深澤 立 (欠)	当該サービスに知見を有する者	都筑区医師会代表理事
宮島 佳代	事業所職員	統括管理者
石濱 千秋	事業所職員	管理者
佐藤 恵理	事業所職員	看護師
箕輪 善果	事業所職員	看護師
青柳 かおる	事業所職員	介護職員
後藤 瑞佳	事業所職員	事務
加藤 萌子	事業所職員	事務

4. 活動状況報告

別紙(様式2~4)のとおり

(裏面あり)

5. 活動状況に関する評価・意見・要望

1. 令和7年度1月、2月実績報告
2. 令和7年度1月、2月〔身体拘束・虐待防止検討委員会〕報告
3. 令和7年度1月、2月〔感染症委員会〕報告
4. インシデント・アクシデント・苦情報告
5. 令和7年度1月、2月活動報告
6. 事業者評価について、意見集約
7. 意見交換

6. 評価・意見・要望に対する考え・取組

3. 感染症について

※ほかの施設ではコロナ感染クラスターが発生しました。ナーシングホームでは「0」とはすごい。心がけていることは何？

⇒特に強化はしていませんが、普段からスタッフ・利用者の手洗い徹底と、あとは自己管理が良かったのでしょうか。

家族が感染しても、スタッフへの感染がなくてよかった、訪問中も感染が確認された利用者さんもいたので、ヒヤヒヤしていた。当初からの自己管理の継続が出来ていて、結果良かったという事です。

4. インシデント報告について

※ミスが続いてしまっている

⇒直ちに、ヒューマンエラーに対し、作業する場の環境整備、相互援助などを検討することにより、具体的解決策を検討した。

6. 事業所評価について説明

※皆さんから評価され、必要とされて、うまく運営している印象です

※看多機が地域になくてはならないという評価結果を、スタッフにも是非共有して、やりがいに繋げてください。

※(看護・介護小多機の)なかなか理解が広がらない、PRして地域に理解が広がっていけばよいですね。

7. 地域からの情報提供

8. その他特記事項

※ 会議は原則事業所内で行ってください。
やむを得ず他の場所で開催する場合、必要に応じて事業所内の見学を行ってください。

活動状況報告書(看護小規模多機能型居宅介護)

1. 基本情報

事業所名	都筑区医師会ナーシングホーム		
所在地	横浜市都筑区牛久保西1-20-21		
担当者	石濱 千秋	連絡先	045-913-6321
運営法人	一般社団法人 横浜市都筑区医師会		

2. 登録者の状況 令和 8年 2月

登録者数(2月 28日現在)	女性	15名	男性	4名	計	19名		
要介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	申請・区変中
	0名	0名	0名	4名	2名	4名	9名	0名

3. サービス提供回数(会議開催の前月分)

登録者(匿名)	通い	泊まり	訪問	備考(入所日、退所日など)
ア	10	2	13	3 (訪問看護)
イ	21	1	0	1
ウ	18	0	29	1
エ	14	0	0	30
オ	11	7	7	0
カ	8	0	34	6
キ	23	20	3	2
ク	13	9	13	42
ケ	20	16	1	25
コ	9	5	6	2
サ	19	15	7	1
シ	13	12	3	1
ス	4	0	15	8
セ	8	2	12	6
ソ	14	13	3	5
タ	14	6	15	7
チ	10	2	15	20
ツ	10	2	28	0
テ	11	4	23	0
ト				
ナ				
ニ				
ヌ				
ネ				
ノ				
ハ				
ヒ				
フ				
ヘ				
平均	13.16	6.11	11.95	平均要介護度 3.94

(裏面あり)

4. 運営方針

事業所の目標	<p>1. 看護・介護の連携強化及び同法人内事業所と一体的に協力し、利用者を確保し経営の安定を図る</p> <p>2. 安心で安全な質の高いケアの提供を行うために、職員教育を充実させる</p> <p>3. 地域住民との連携/街づくりへの参画</p>
目標に向けた具体的取組	<p>1-1) 登録者276件/年(23名/月)を目指す</p> <p>1-2) 様々な加算要件の維持(ターミナルケア、訪問体制等)</p> <p>1-3) 介護・看護との定期的なカンファレンス、同法人内事業所との一体的会議の継続</p> <p>2-1) 事業所内研修の実施、外部研修への参加</p> <p>2-2) 職員の制度の理解を深め、運営方針の共有化</p> <p>3-1) 地域住民や他事業所と共同で研修会の企画・実施</p> <p>3-2) 日常的にかかわりのある地域住民等の相談に対応する体制を確保(総合マネジメント体制強化加算要件)</p>

5. 活動報告

<p>【1, 2月活動報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> * 運営推進会議(1/9) * 管理者会議(1/19, 2/9) * 昭和大学横浜市北部病院退院支援ネットワーク検討連絡会参加にて、「小規模多機能・看護小規模多機能型居宅介護について」説明会(1/13) * 小多機連絡会(1/17) * 運営会議・身体拘束適正化委員会・虐待防止検討委員会・感染対策委員会・喀痰吸引会議(1/29, 2/26) * 日本訪問看護財団主催「かんたき交流会(オンライン)」参加(1/29) * 令和8年介護保険報酬臨時改定について説明会参加(2/18) * 事業所合同カンファレンス(毎週水曜日) * 介護職カンファレンス(毎週水曜日) * 看護職カンファレンス(毎週金曜日)
--

6. 事故・ヒヤリハット報告

内容	<p>20:00の時間薬を渡すところ、21:00のお薬を渡し内服。内服後に20:00薬が残っていることに気付く。20:00の時間薬は、20:40に内服した。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 21時の薬は、パーキンソン治療薬を安定させる薬 * 時間薬はパーキンソン治療薬
改善策	<ul style="list-style-type: none"> * 夕食後薬と眠前薬と一緒に並べて出さない。 * 本人名前、時間を物とチェック表で必ず確認してから渡す。 * 自宅では自己管理できている方のため、ご本人と内容と時間を確認してから服用してもらう。

内容	<ul style="list-style-type: none"> * 栄養注入(昼分)、本来1.5パック注入するところを、0.5パックしか注入しなかった。 * 2パック注入の場合、パックごとに、「①/2」、「②/2」と書くことになっていたが、それをしなかった
改善策	<ul style="list-style-type: none"> * 昼前準備をする際に、2パック各利用者の注入用のケースに用意し、名前、「①/2」、「②/2」と書く * 手順書を確認ながら、準備する。 * 部屋で注入する際も、手順書と照らし合わせて実施する

7. 地域への情報提供

特になし

8. その他特記事項

特になし
